



みちの会だより

会 長 挨 拶

権田久佐代

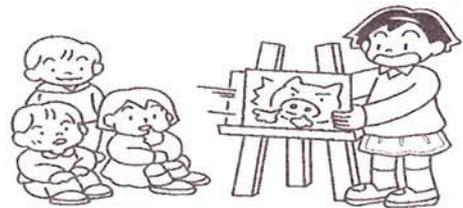
女性映画祭の「光、新たに」というフィリピンの映画を観た人で、映画の中のジェンダーと私達の身近な家族、地域、職場でのジェンダーがどう繋がっているか話し合う機会があった。

なぜフィリピンではキリスト教とイスラム教の宗教紛争が起きているのか、そして女性がどうい立場にあるのかいろいろな角度から話をし、交流する事が出来た。その中で特に印象に残った事は、フィリピンの人口の1割が国外に出稼ぎに行っていること、その大半が女性で、子どもを置いて働き、国の経済を支えていること。その事により母と子の関係が大きな問題になっているなど貧しさ故の問題が山積している。

日本は豊かであるが故とても女性問題は見えにくくなっている。というか、一般的に男女共同参画推進が理解されにくい、日本でも女性の生き方に焦点を当てて考えてみると様々な問題が見えてくると思う。多くの人に理解してもらうために、自分の言葉で男女共同参画推進の必要性を語っていきましょう。



紙芝居コンテスト



優秀賞(家族の役割) 堀尾さんの応募コメント

私は私が考えたことをそのまま紙しばいにしました。とうじょう人ぶつのかえでは私と考えて、もみじが私の友人だと思いながら、長い時間をかけてつくりました。とてもむずかしかったです。(小学4年 堀尾 美月)

普段から意識して「男の子だから」「女の子だから」等の言葉を使わないようにしてきました。しかし、学校や保育園、地域社会で根付いた男女差別的な考え方に常に身を置いていたせいか、改めて今回のテーマを話し合った時、思考の根底にある性差別を強く思い知らされました。実はわが家で一番の問題は夫にありました。夫には差別の意識は全くなく、むしろ女性を尊重しようとする気持ちがあるにもかかわらず「男なんだから泣くな」など日常会話においての言動が気になっていました。そこで、今回の紙芝居製作を機に夫と深く話し合う事が出来、最初は理解を示さなかった夫が、理解して納得できた様です。家庭での意識改革が、まず第一歩だと考えます。そうした家庭が増えていけば、そこで育った子ども達が、社会に根付いた性差別を一掃してくれるでしょう。我が子にとって夏休みの最後に、とてもいいテーマに取り組み、勉強になったと思います。(母 珠実)

—原文のまま載せました。—

ウィルあいち県民参画イベント

2003/10/25

名古屋市 森田登喜子

子どもとともに学ぶ男女平等参画社会-手作り紙芝居を見た子どもたちの反応は？

Aグループは、今年度の会のテーマのもとで紙芝居を作成し、名古屋市内で数カ所上演することができました。これまでの活動をフォーラムまでの中間に一度まとめてみることに、県の男女共同参画推進活動への協賛を兼ねて、ウィルあいち県民参画イベントに参加しました。

25日午後1時半より2時間、ウィルあいちセミナールーム6で、紙芝居とその上演活動の成果発表、質疑応答、今後の活動方向の検討を行いました。

B、C、Dグループからも多数参加協力があり、みちの会全体で実行したことにより、このイベントを成立、成功させることができました。参加者は28名でした。(会員21名)



各グループからの発表・発言は次のとおり。

A紙芝居:「家族の役割」(一般応募作品)

「空ちゃんと月ちゃんのいたずら」

実演の様子とアンケート結果報告

B紙芝居:「オトコってやだ!」

製作の意図・経過

C紙芝居:「おしえて」「プレゼントはたからもの」

製作の意図・実演の結果

D「男女共同参画に関するアンケート」集計の現状

県民参画イベントに参加して B7ブロック

私達Bブロックは県民参画イベントで手作り紙芝居が上演できたことを大変うれしく思っています。未完成の紙芝居でしたので不安でしたが、上演したことで少し前進できたと感じています。なかでも私達の紙芝居は、男女共同参画社会を考える題材であると参加者の中の70%の方に支持していただきました。そこで、あと一歩手直しをして新しくよりよい紙芝居に仕上げたいと考えています。

手直しの具体例としては

① 題名の変更 ②表現の工夫

・男らしく女らしく・まるで女の子みたい

・いじわるばあさんなどの表現を別の表し方に。

③ ストーリーの内容の検討

・男も女も協力・協同するところがほしい

・やさしい男をたたえ応援するメッセージと、

女の子を応援するテーマも入れるなどがあげられます。



簡単に手直しできるとは思いませんが、会員で話し合いよりよいものにしたいと思っています。また会員の話し合いを深めることは、男女共同参画社会とはどんなことかを改めて考える機会になると思っています。2月1日フォーラムでよりよい活動報告ができるよう努力します。

日本女性会議2003大津

常滑市 伊藤あさ子

20回目を迎え「日本女性会議2003大津」は、21世紀が平和で平等な世紀になることを願って「いのちの世紀 びわ湖で輝け 女と男」を大会テーマに10月17・18日開催されました。

基調講演の赤松良子氏は、「どんなところだって女と男は半々、政策決定の場にもっともつと女性の進出を…そのためには、精神的にも経済的にも自立が必要」と話され、今こそ故市川房枝氏の「平等なくして平和なく 平和なくして平等なし」という言葉をみなさんと共に噛みしめたい」と締めくくられ、私たちに大きな感銘を与えて下さいました。

次の日参加した分科会は「食と健康」…命の源「食」を考える…でした。今年から男女共同参画を目指す上で生活的自立の第一歩である「食」の分科会を初めて設置したものです。

食生活指針寸劇「まるのすけ一家の食生活」を健康推進員の方たちの熱演で、家庭内における男女共同参画の姿が浮き彫りにされ、多くの話題を提供してくれました。

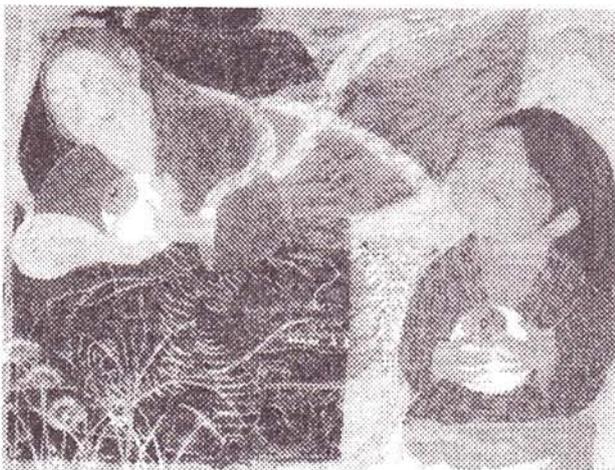
最後に、「明日があるさ」の替え歌で男女共同参画食生活編を歌って、あらゆる命が共に生きる豊かな地球を未来に手渡すことを誓い合いました。

常滑市 水上規子

長等の自然を愛し、家族を慈しんだ画家三橋節子の作品を見たく、熱気ある会場を後にして、常滑の伊藤美智子さんと二人で、大津の小京都と言われる街中を通って、小高い山の中腹にある三橋節子美術館に行きました。35歳で亡くなるまで芸術への情熱を燃やし続け、病で右腕を失った後も絵筆を左手に持ち替え、湖国の昔話に因んだ作品を生み出しました。

特に「三井の晩鐘」は二人の子供への深い愛情が込められた作品で、見るものの心を静かに、深くゆさぶらずにはおきませんでした。そして亡くなる7時間前に病院で書かれた二人の子どもへのハガキは涙なしでは読むことが出来ませんでした。

インターネットで見つけました。



三橋節子 三井の晩鐘

むかし、子供にいじめられていた蛇を助けた若い漁師に、その夜、若く美しい女が訪ねてきた。実は恩返しにと、人間に姿を変えた湖に住む龍女の娘だった。やがて二人は夫婦になり、赤ん坊も生まれた。ところが、龍女の娘であることの秘密が知られ、湖に帰った女は、ひもじい赤ん坊に自分の目玉をくりぬいてなめさせた。盲になった龍女は、子供と夫の無事を知るために、毎夕、三井寺の鐘をついてくれと頼んだという。胸をつく凄惨な話だ。右腕離断後も、なおも迫りくる死の予感の中で、節子は、自分の心象をこの龍女の思いに託して描いたのだろう。 三橋節子画集より

感動と感謝の一泊研修

IN 白馬

名古屋市長 八木登代子

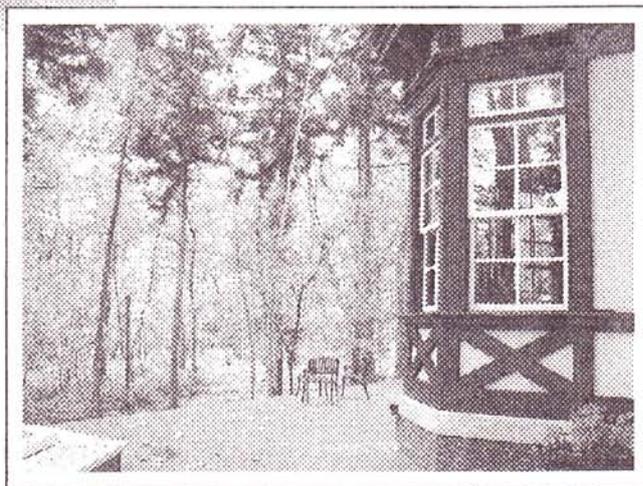
紅葉の白馬に溶けこんだ私達16人は、元朝日の記者近田澄江邸兼美術館「森と人と」を訪問した。丁度大島亮子氏の皮レースとガラス彫りのグラス等が展示され、赤をポイントに黒い上下姿の彼女が紅茶を配りながら、白馬で夢を実現された生き方を語られた。そしてもっとすごい生き方をしているホテルの女性オーナーの話もおききする。旅で特筆すべき事は、暮れゆく白馬山中を裸でうごめき、露天風呂に飛び込む16人の美女達。

すごい！ 何が?? 夜のミーティングは、超豪華な部屋で集まり、意見バンバン交錯し、(アルコール一切無しなのによくまわる)話せば解る大切さを実感、相互理解の時を過ごせた。各ブロックの問題も見えてきた。年齢差を越え未知の人とも親睦を深めた花丸の旅だった。(夕食のパーティー、訪ねた美術館、ジャンプ台等旅のあれこれは紙面の都合で省略)ガイド役の柴田万智子さんに感謝。おつかれ様でした。



紅葉の礫山美術館

泊まった ホテル



近田さんとの懇親会

旅行後「近田さんの若いときの記事があるから…」と会員の鈴木さんが送ってくださり、読みました。あらためて、感じました。「こうしたい」ではなく「こうする」という強い意志がなければ、変わってはいかないと言うことを…。(よりこ)

の 掲示板 の

フォーラム

フォーラム…日時:平成 16 年 2 月 1 日(日)
午後 1 時～4 時
場所:常滑市鬼崎公民館講義室
フォーラムのリハーサル平成 16 年 1 月 21 日(水)
午後 1 時～
場所:フォーラム会場



男女共同参画社会支援セミナー

フォローアップ講座

11 月 11 日・18 日・21 日の 3 日間
みちの会からは、8 名が参加
主な内容は
「最近の女性労働」愛知淑徳大 松田照美
「男女共同参画の現状と課題」室長 近藤薫
「ジェンダーについて」愛知学泉大 井上匡子
「ワークショップ」NIED 平木・山中他
「スピーチトレーニング」岸田眞代 他

学習会

日時…平成15年11月22日(土)
場所…常滑市鬼崎公民館
内容…ビデオ鑑賞・話し合い
中島氏のお話
結果報告は、次回の会報で..

みちの会親睦会

役員で計画中..後日お知らせします。
美味しくて・安くて・景色がきれいで・
おしゃべりにもってこい…ってどこ？
1・フォーラム終了後
2・2/14 の二つの案があります。



セミナー- 研究員との交流会

平成 15 年 11 月 28 日(金) 13:30～
みちの会の活動紹介をします

みちの会の会員が本を出版

山口道子さんが夫さんと共著
「わくわくベルギー駐在記」 11月発刊
文芸社 四六判 236 ページ
定価1,000円(税別)

愛知県の事業委託について

全体会等でお話しましたが、残念ながら委託されませんでした。

編集後記

11月になり星がきれいです。夜空を見ることありますか？星を見ながら会報 31号を作成。ご意見電話・励まし(お叱りも)メール等をお願いします。
T0562-55-3535 E:riko3535@ma.medias.ne.jp 私、50歳記念にH・Pを作りました。皆さんも、いかがですか？ 結構、楽しいですよ。更新はちょっときついですけど.. よりこ

地域開発みちの会 会報 「みちの会だより」31号

発行:地域開発みちの会 発行年月日:平成15年11月 21 日 編集:竹内より子

発行責任者:会長 権田久佐代 479-0866 常滑市大野町 4-92 0569-42-1002